<u>この申立書の写しは,法律の定めるところにより,申立ての内容を知らせるため,相手方に送付されます。</u>

		では <	分減殺)
		(この欄に申立て1件あたり収入印紙1,200円分を貼って	てください。)
収入目		円 (貼った印紙に押印し)	ないでください。)
令和		家庭裁判所 申 立 人 御中 の日 の記名押印 甲 野 一 郎	EII
添付書		のために必要な場合は,追加書類の提出をお願いすることがあります。)	準 口 頭
		(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。)	
	本籍	都道	
申	(国 籍) 	〇〇市〇〇町〇番地	
立	住所	〒 000 - 0000 OO府OO市OO町OT目O番O号 OOマンションOOO号	} 方)
人	フリガナ	田和 コ ウ ノ イ チ ロ ウ 平成 O 年	O 月 O 日 生
	氏 名	甲 野 一 郎	
		(O O (戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。)	歳)
	本籍	都道	
相	(国籍)	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 市 〇 〇 町 〇 番 地	
手	住 所	〒 000 − 0000 ○○府○○市○○町○丁目○番○号	方)
方	フリガナ	F イ ム ラ ウ メ コ	O 月 O 日 生
	氏 名	T	·

(注) 太枠の中だけ記入してください。

村

0 0

歳)

梅 子

申

この申立書の写しは,法律の定めるところにより,申立ての内容を知らせるため,相手方に送付されます。

	申	立立	て	の	趣	目		
	相手方は,	申立人に対し,	相手方か	《被相続人甲》	野太郎から遺	贈を受けた別	川紙	
物件目録記載の土地及び建物につき、その時価の2分の1に相当する物件を返								
į	置するとの調	停を求めます。						

て

立

1 被相続人甲野太郎(本籍〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地)は、その配偶者花子 子死亡後の平成〇年ころから相手方と同棲し内縁関係にありましたが、令和〇年 〇月〇日に相手方の住所において死亡し、相続が開始しました。相続人は、被相 続人の長男である申立人だけです。

の

理

由

〇月〇日付け自筆証書による遺言書(令和〇年〇月〇日検認済み)を作成しており、 相手方は、この遺言に基づき、令和〇年〇月〇日付け遺贈を原因とする所有権移 転登記手続をしています。

被相続人は、別紙物件目録記載の土地、建物を相手方に遺贈する旨の令和〇年

- 3 被相続人の遺産は、別紙の物件目録記載の不動産だけであり、他に遺産及び負債はありません。また、前記遺言の他に遺贈や生前贈与をした事実もありません。
- 4 申立人は、相手方に対し、前記遺贈が申立人の遺留分を侵害するものであるこ

とから、令和〇年〇月〇日到達の内 容証明郵便により遺産の2分の1に相当する

物件の返還を求めましたが、相手方は話合いに応じようとしないので、申立ての

趣旨のとおりの調停を求めます。

この申立書の写しは,法律の定めるところにより,申立ての内容を知らせるため,相手方に送付されます。

		財	産	目	録	(土	地)			
番号	所		在	地	番	地目	面	積	備	考
				番			平方メートル			
1	〇〇市〇〇町〇丁目			0	0	宅地	150	00		

		財	産		目	録	(建	物)			
番号	所	在		屋号	種 類	構	造	床面	積	備	考
1	〇〇市〇(〇番地	〇町〇丁目	〇番	0	居宅	木造がき平家	いわらぶ R建	平方メ 90	ートル 00		